

# 2025年7月 新着資料一覧 一般書

タイトル	著者
<b>[0] 総記</b>	
今すぐ使えるかんたんWord 2024	AYURA // 著
図書館を学問する	佐藤 翔 // 著
図書館員のための英会話ハンドブック 国内編	日本図書館協会出版委員会 // 編
全国読書グループ総覧 2023年度	読書推進運動協議会 // 編集
記者と官僚	佐藤 優 // 著
<p>暴こうとする記者。情報操作を目論む官僚。33年の攻防を経て互いの手の内を明かした、驚愕の「答え合わせ」。元外務省主任分析官・佐藤優と、元朝日新聞編集局長・西村陽一が、新聞記者と官僚の関係について語り合う。</p>	
<b>[1] 哲学・宗教</b>	
12歳から始めるイライラしない技術	安藤 俊介 // 著
風水龍脈ツアー	御堂 龍児 // 文 写真
<p>古来の風水術・尋龍点穴に基づき厳選した日本各地の風水パワースポット48か所を、風水師が正当な術式のもとで撮影した美しい写真とともに紹介する。心を福満ちる場所へと案内する、眺めて旅する開運ガイド。</p>	
奇跡が起きる毎朝1分日記	三宅 裕之 // 著
御朱印でめぐる全国の寺社 聖地編	地球の歩き方編集室 // 編集
うちのお寺は天台宗	小松事務所 // 編著
<b>[2] 歴史・地理・紀行</b>	
戦後復興日々の楽しみ	青木 宏一郎 // 著
<p>苦しく辛い戦後の混乱期は、実は楽しかった!? 終戦から昭和35年まで、復興の原動力となった東京庶民の娯楽を年ごとに振り返り、娯楽が庶民の心の支えとなって敗戦による精神の混乱を乗り越えたことを明らかにする。</p>	
ぼくらの70～80年代青春録	黒沢 哲哉 // 著
井田広永と高野一栄	伊藤 豊 // 著
いろんな人が居りまして…	岩井 哲
こじらせ男子とお茶をする	島田 潤一郎 // [[ほか述]
<p>どこへ行ってもやっつけられない気がした。人と同じことをするのがいやだった…。「こじらせている」と自覚し、振り切った生き方をしてきた30～50代の男性たちの世の中へのまなざしに触れるインタビュー集。</p>	
昭和100年の100人 リーダー篇	
家系図をつくる。	永峰 英太郎 // 著
歴史を歩く	
47都道府県・日本一百科	菊地 俊夫 // 著
熊野古道参拝旅完全ガイド	

タイトル	著者
47都道府県ご当地文化百科 47	丸善出版 // 編
giinika (vol.9) 2025年春号	井上 瑤子 // 編
サーミランドの宮沢賢治	管 啓次郎 // 著
<b>[3] 社会科学 (政治・経済・教育・民俗など)</b>	
ルポ国威発揚	辻田 真佐憲 // 著
ポピュリズムの仕掛人	ジュリアーノ ダ エンポリ // 著
警察・スパイ組織解剖図鑑	加賀山 卓朗 // 著
<p><b>警官と保安官って何が違うの？ あのドラマの刑事の階級や肩書は？ 海外の小説や映像作品に登場する警察や諜報組織、さまざまな機関を、第一線で活躍する翻訳家がわかりやすく解説する。</b></p>	
公安外事警察の正体	勝丸 円覚 // 著
財務省亡国論	高橋 洋一 // 著
数字とファクトから読み解く地方移住プロモーション	伊藤 将人 // 著
大石田町ふるさと納税返礼品カタログ 2025	大石田町まちづくり推進課政策推進グループ (ふるさと納税担当)
助成公益法人900ガイドブック	公益事業支援協会 // 編
中高生から考える死刑制度	佐藤 大介 // 著
<p><b>日本の死刑制度の実態は？ 国際社会の流れは？ 死刑はどうなっていくのか？ 情報公開、冤罪、被害者感情など、あらゆる側面から、死刑制度について考える。</b></p>	
中小企業のための補助金・助成金徹底活用ガイド 2025年版	経士会 // 監修
図解でわかる!形骸化させない研修体系とスキルマップのつくりかた	小林 傑 // [著]
成果を上げるプレイングマネジャーは「これ」をやらない	中尾 隆一郎 // 著
投資家の父が子どもに教えたお金の増やし方	ジェイエル コリンズ // 著
明解!金融講義	高橋 洋一 // 著
お笑い脳	芝山 大補 // 著
「ちいさな社会」を愉しく生きる	牧野 篤 // 著
家を買えない	牧野 知弘 // 著
図解でわかる障害者雇用と就労支援	二本柳 寛 // 編著
就職氷河期世代の経済学	永濱 利廣 // 著

『ルポ国威発揚』  
辻田 真佐憲 / 著  
中央公論新社



『中高生から考える死刑制度』  
佐藤 大介 / 著  
かもがわ出版



『家を買えない』  
牧野 知弘 / 著  
早川書房



タイトル	著者
戻れないけど、生きるのだ	清田 隆之 // 著
親への小さな恩返し100リスト	田中 克典 // 著
今さら聞けない防災の超基本	永田 宏和 // 監修
耳がきこえないうささウワサのユニバーサルスポットをゆく	うささ // 著
<p>世の中にはステキな場所がまだまだたくさんある! 耳がきこえない著者が、障害の有無や年齢・性別にかかわらず、誰もが楽しめる「ユニバーサル」なスポットを全力で体験した実録コミックエッセイ。</p>	
障害のある子が生まれても。	さくら // 著
食料備蓄はじめてBOOK備蓄ノウハウ55	高荷 智也 // 著
海外の教育のしくみをのぞいてみよう	園山 大祐 // 編著
地域文化の再創造	山崎 功 // 編
「子ども繊細さん」への声かけ	時田 ひさ子 // 著
実践活動の記録 令和6年度	朝日少年自然の家 // 編
古代の酒に酔う	庄田 慎矢 // 編
<p>長屋王はどんな酒を飲んでいたのか? 平城京長屋王邸宅跡から出土した木簡レシビと復元須恵器をもとに、古代の酒造りに挑戦。多様な専門分野の研究者や酒造家らが結集し、甕酒醸造を再現する。</p>	
日本の漬物のひみつ	小泉 武夫 // 監修
マタギ	田中 康弘 // 著
現代「ますように」考	井上 真史 // 著
怪異から妖怪へ	東アジア恠異学会 // 編
ゴーストランド	コリン ディッキー // 著
<b>[4] 自然科学・医学</b>	
科学と倫理の交差点	
つい、人に出したくなるおもしろ算数クイズ	横山 明日希 // 著
<p>7人でじゃんけんをしたら、伸ばしている指が13本。グーは何人? シンプルでつい解きたくなる、口頭で出題しやすい、そんな算数クイズを、「論理」「図形」といった5つのジャンルから3つのレベルに分けて50問出題する。</p>	
ニュートン先生の統計講義	ニュートン編集部 // 編
「高校の化学」が一冊でまるごとわかる	竹田 淳一郎 // 著
雪の名前	高橋 順子 // 文
美しい共生鉱物の図鑑	小野塚 謙太 // 著
日本クラゲ大図鑑	峯水 亮 // 著
月刊 むし 2022年4月号	
アザラシまるごとBOOK	南幅 俊輔 // 編著
ワンダードッグ人に寄り添う犬たち	モーリーン マウラー // 著
<p>障害や難病をかかえる大人や子どもたちの生活や心を支える「アシスタンス・ドッグス・オブ・ハワイ」の犬たちの物語。小児病棟に導入された日本初のファシリテイドッグ“ベイリー”へのメッセージ、思い出アルバムなども併録。</p>	

タイトル	著者
安楽死の医師	ジーン マーモレオ // 著
髪の毛の疑問50	日本毛髪科学協会 // 編
面白くて眠れなくなる脳科学	毛内 拓 // 著
そのせき、ぜんそくかもしれません	宮崎 雅樹 // 著
子どもの一生を決める花粉症対策	村川 哲也 // 著
〈逆上がり〉ができない人々	横道 誠 // 著
傷つきのところ学	宮地 尚子 // 著
75歳からのがん治療	小川 朝生 // 監修
がん専門医妻の進行がんと向き合う	寺下 聡 // 著
ある日突然妻に進行がんが見つかった。その時、がん専門医の著者は患者である妻とどう向き合ったのか。がん患者の夫として闘病の様子を伝えるとともに、がん専門医の立場から知ってほしいことをQ&A形式で解説する。	
まいにちの栄養学	あこ // 著
鍼灸師・マッサージ師・柔道整復師になるには	笹田 久美子 // 著
医師になるには	辻村 達哉 // 著
食品の「これ、買うべき？」がわかる本	松永 和紀 // 著
薬局のしくみ	井手口 直子 // 編著
<b>[5] 技術・工学・家政学</b>	
環境白書 循環型社会白書/生物多様性白書 令和7年版	環境省大臣官房総合政策課環境計画室 // 編集
株式会社秦・伊藤設計～記念誌～	
株式会社秦・伊藤設計 作品集	
自動車整備士になるには	広田 民郎 // 著
現役お父さんエンジニアが教える!小中学生と作る電子工作	せでいあ // 著
農家が教える酒づくり	農文協 // 編
つくって楽しい、飲んで楽しい!ドブク・甘酒・ビール・ワイン・焼酎の基本の作り方から、農家の変わり種レシピまでを、写真やイラストでわかりやすく紹介する。『現代農業』等の記事を再編集。	
古きよき服がよみがえるお繕いの暮らし	つれづれリメイク日和 // 著
体型がなんかピミョーなぐ〜たら女子が10日で変わったひねって伸ばすふわトレッチ	くもや あきこ // 著

『安楽死の医師』  
ジーン マーモレオ // 著  
シヨハンナ シュネラー // 著  
御立 英史 / 訳  
大和書房



『海外の教育のしくみをのぞいてみよう』  
園山 大祐 / 編著  
明石書店



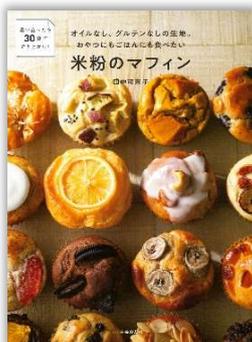
『傷つきのところ学』  
宮地 尚子 // 著  
NHK出版



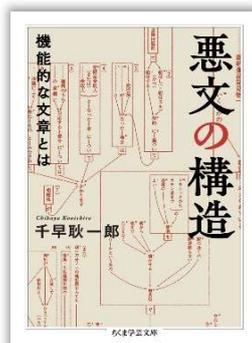
タイトル	著者
おすもうさん直伝!かんたん家ちゃんこ	飯塚 さき // 著
カジュアルホームパ	上田 淳子 // 著
素朴でおおらかなイタリアパン	カリニ彩 // 著
森とかてもの	黒田 三佳 // 著
<p>「糧となるもの」を意味する「かてもの」=食べられる野草。上杉鷹山公が、飢饉に備えて配布した書物の名称としても知られている「かてもの」のレシピを写真とともに紹介する。</p>	
食べきりサイズで作るジャムの本	田中 博子 // 著
米粉のマフィン	田中 可奈子 // 著
東京・足立区のおいしい給食レシピ	足立区教育委員会おいしい給食担当課 // 著
つなぎごはん	新谷 友里江 // 著
<p>野菜のみそチーズディップ、バナナジュース、おかかじゃがバター、コーン蒸しパン、ジャムチーズサンド…。パパッと作れて栄養たっぷり。晩ごはんまでの時間をつなぐ、子育てお助けレシピを紹介します。</p>	
おやつもごはんも、ぜんぶ米粉。	ねぎちゃん // 著
これより旨い鶏料理を僕は知らない	榎谷 周一郎 // 著
<p>人気イタリアンシェフが伝授する鶏料理のレシピ集。チキンロースト、照り焼きサンド、ハンバーグ、手羽元のポトフなど、簡単にできる家庭料理から上級者向けのレシピまで、80品を掲載する。</p>	
古くて新しい今こそ大豆	村上 祥子 // 著
旅のち、チャイ	吉池 浩美 // 著
あたらしいみそおかず	ワタナベ マキ // 著
毎日おみそ汁365日	えちごいち味噌 // 著
<b>[6] 産 業（農業・畜産・商業・観光など）</b>	
ウィキペディアタウン・ハンドブック	青木 和人 // [著]
ウィキペディアでまちおこし	伊達 深雪 // 著
図解知識ゼロからの食料安全保障入門	平澤 明彦 // 監修
<p>コロナ禍、ロシアによるウクライナ侵攻等の国際情勢により、にわかに「食料安全保障」について注目が集まっている。食料安全保障のいまとこれからの、図解を交えて、分かりやすく解説する。</p>	
東大卒、じいちゃんの田んぼを継ぐ	米利休 // 著
<p>東大卒の26歳が選んだ道は、汗と泥にまみれる農業だった。農業経験ゼロだった著者が、廃業寸前だった実家の農業を立て直し、地元規模で将来も続けられる「稼げる」農業を実現するために行った様々なチャレンジを紹介。</p>	
立ち上がる日本農業事典	竹本 昌史 // 著
獣医さんがゆく	浅川 満彦 // 著
アロハで猟師、はじめました	近藤 康太郎 // 著
女猟師	田中 康弘 // 著 撮影
日本人は、どんな肉を喰ってきたのか?	田中 康弘 // 著

タイトル	著者
山のクジラを獲りたくて	武重 謙 // 著
<p>獣肉を食べることが禁忌とされていた時代、イノシシを山のクジラと称していた。2017年度の猟期から2年間、神奈川県丹沢山中での単独忍び猟の記録。単独忍び猟の始め方や道具考、基礎知識なども収録。</p>	
岡田卓也の時代	石井 淳蔵 // 著
サラリーマンはラクをしろZ	horishin // 著
「人は右、車は左」往来の日本史	近江 俊秀 // 著
<b>[7] 芸術・体育・娯楽</b>	
世界遺産事典 2025改訂版	古田 陽久 // 著
はじめから国宝、なんてないのだ。	小林 泰三 // 著
湖畔地図製作社	桑原 弘明 // 作品
樹木の描き方パーフェクトブック	野村 重存 // 著
色彩の魔術師エリック・カールの絵本とアート	ペンギン ランダムハウス // 編
校正・校閲11の現場	牟田 都子 // 著
ひとりみんぱく	松岡 宏大 // 著
<p>キッチンでどこか不思議な魅力をもつ工芸、民芸、雑貨、珍品迷品。1990年代よりバックパッカーとして世界をめぐってきた旅行ライター・カメラマンの松岡宏大が、出会った物の写真とともに綴る、旅の記憶。</p>	
366日ヨーロッパの伝統色図鑑	荘 真木子 // 著
教養としてのジャズ	村井 康司 // 監修
生きてりゃいいさ	花房 観音 // 著
大相撲名伯楽の極意	九代伊勢ヶ濱正也 // 著
ベースボールYAMAGATA 夏号 2025 summer Vol.14	
ゲーム実況<完全攻略>バイブル	だいふく // 著
<b>[8] 言語</b>	
悪文の構造	千早 耿一郎 // 著
<p>長文を避ける、結論を先に述べる、必要な主語を省略しない…。日本語文の構造的特徴を分析したうえで、書物・新聞・公的文書などから100を超える実例を取り上げ、「機能的な文章」へと洗練させる技法を紹介。</p>	

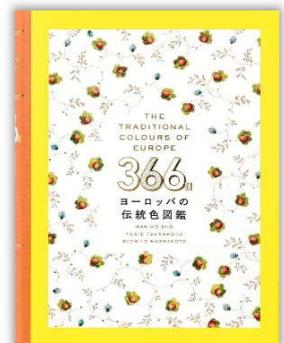
『米粉のマフィン』  
田中 可奈子 / 著  
主婦の友社



『悪文の構造』  
千早 耿一郎 / 著  
筑摩書房



『366日ヨーロッパの伝統色図鑑』  
庄 真木子 / 著  
塚本 由紀江 / 著  
橋本 実千代 / 著  
パイインターナショナル



タイトル	著者
<b>[9] 文学 (文学史・詩歌など)</b>	
ぬくきさくら湯	海藤 忠男 // 著
悩める大人に贈る万葉集	三宅 香帆 // 著
1300年前、言葉の達人たちが自由な発想とひらめきを詰め込んだ“感情のタイムカプセル”和歌。「万葉集」のなかから現代人にも共感できるような歌をピックアップし、コミカルでポップな現代語訳を添えてたのしく解説する。	
「うた」で読む日本のすごい古典	安田 登 // 著
雪のうた	左右社編集部 // 編
王将の前で待つて	川上 弘美 // 著
高浜虚子	坪内 稔典 // 著
歲月	茨木 のり子 // 著
能十番	いとう せいこう // [訳]著
能とは、こんなに面白いものだったのか! 「高砂」などの精選10曲の解説、詞章、いとうせいこうの現代語訳、ジェイ・ルービンによる英訳を収録。柴田元幸との鼎談なども掲載。『新潮』連載を加筆修正、書下ろしを加える。	
忠臣蔵の四季	古井戸 秀夫 // 著
こんばんは、父さん	永井 愛 // 著
<b>[9] 文学 (日本の小説)</b>	
青姫	朝井 まかて // 著
村を出奔した若者・杜宇が迷いこんだのは、誰の支配も受けない「青姫」の郷だった。杜宇は米作りを命じられ、生きるために「農」の芸を磨き、民にも馴染んでゆくが、郷には秘密の井戸があり…。『読楽』掲載に加筆修正。	
憧れの世界	青木 淳悟 // 著
普通の子	朝比奈 あすか // 著
23時の豆皿ごはん	石井 颯良 // [著]
彼女が探偵でなければ	逸木 裕 // 著
友が、消えた	金城 一紀 // 著
雪夢往来	木内 昇 // 著
猫の耳に甘い唄を	倉知 淳 // 著
昇華	今野 敏 // 著

『悩める大人に贈る万葉集』  
三宅 香帆 / 著  
亜紀書房



『雪のうた』  
左右社編集部 / 編  
左右社



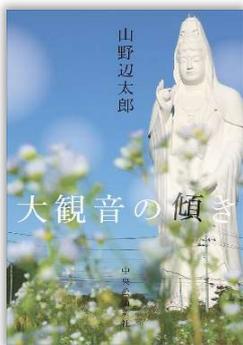
『雪夢往来』  
木内 昇 / 著  
新潮社



タイトル	著者
行成想歌	佐藤 雫 // 著
頭の大きな毛のないコウモリ	澤村 伊智 // 著
さむらい	あさの あつこ // 著
<p>甘味好きの父が、なぜか団子だけは口にしないことに娘が気付く…。「最後の団子」「ふところ」など、武士とその家族を様々な角度から描いた全5編を収録。懸命に生きる人々の姿に心打たれる時代小説アンソロジー。</p>	
花咲小路二丁目中通りのアンパイア	小路 幸也 // 著
直木賞を取らなかった男	新堂 冬樹 // 著
冬眠族の棲む穴	標野 凧 // 著
さすらい猫ノアの伝説	重松 清 // [著]
冬と瓦礫	砂原 浩太郎 // 著
富士川六景	高部 務 // 著
さよなら校長先生	瀧羽 麻子 // 著
<p>30年以上、小学校教師として働き、校長も歴任した高村正子が亡くなり、同僚たちは「偲ぶ会」を計画する。かつての生徒、保護者、友人、同僚らの思い出の品から“先生”の姿が浮かび上がり…。『文蔵』連載に加筆・修正。</p>	
富嶽百景	太宰 治 // 作
7.5グラムの奇跡	砥上 裕将 // 著
11ミリのふたつ星	砥上 裕将 // 著
ヒポクラテスの困惑	中山 七里 // 著
そのハミングは7	虹乃 ノラン // 著
<p>1992年、9歳の少年トビーはハリケーンに遭い、視力を失った。ある日トビーは近所の森で古い鍵を拾う。持ち主はいけすかない無法者のジャンナ。ふたりはだんだん距離を縮めていき…。『カクヨム』掲載を加筆修正。</p>	
夜と跳ぶ [2]	額賀 濤 // 著
二十四五	乗代 雄介 // 著
カメオ	松永 K三蔵 // 著
世界99 上	村田 沙耶香 // 著
世界99 下	村田 沙耶香 // 著
桜が散っても	森沢 明夫 // 著
大観音の傾き	山野辺 太郎 // 著
<p>東北の大きな街の市役所の新入職員・高村修司。彼のいる出張所の近くには、巨大な大観音が立っている。大震災をきっかけに、近隣住民の中に「大観音が傾いた」という者たちが現れ…。『河北新報』連載を単行本化。</p>	
<h2 style="background-color: #90EE90; display: inline-block; padding: 5px;">[9] 文 学 (エッセイ・手記など)</h2>	
存在の耐えられない愛おしさ	伊藤 亜和 // 著
<p>私を信じてくれてありがとう。互いの愛おしさに耐えられなかった私たちへ、言いそびれてしまったことが全て届きますように。家族、人間、愛を綴った珠玉のエッセイ集。ジェーン・スーとの対談も収録。</p>	

タイトル	著者
へこたれてなんかいられない	ジェーン スー // 著
そんなときは書店にどうぞ	瀬尾 まいこ // 著
地球の恋人たちの朝食	雪舟 えま // 著
<p>「あとペダル3漕ぎしたら すごいところへゆけそうで 素敵な気持ちになれそうで やめられないんだ」歌人・雪舟 えまによる伝説の最初期作品集。2001～2008年のウェブ日記をもとに書籍化。</p>	
エッセイ三昧	和合 亮一 // 著
介護百名山に挑んだ、元祖山ガールの松ちゃん	寺倉 富士夫 // 著
シベリア日記	本間 仲治 // 著
<b>【9】 文 学 (海外文学)</b>	
ハンフリー・クリンカー	トバイアス スモレット // 著
ウイングス・オブ・ファイア 1	トゥイ タマラ サザーランド // 著
五本指のけだもの	ウィリアム フ라이어 ハーヴィー // 著
新しい時代への歌	サラ ピンスカー // 著
<p>感染症とテロによりライブが禁じられた世界。仮想空間のライブのチケットをもらったことで、音楽の新たな魅力を知ったローズマリーは、密かに行われているライブからミュージシャンを発掘するスカウトになることを決意し…。</p>	
赤毛のアン論	松本 侑子 // 著
割れたグラス	アラン マバンク // 著
カヴァフィス詩集	カヴァフィス // [著]

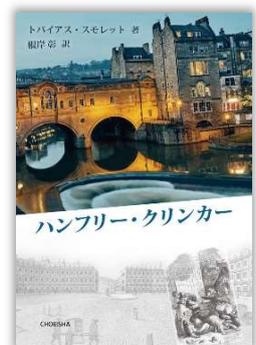
『大観音の傾き』  
山野辺 太郎 / 著  
中央公論新社



『へこたれてなんか  
いられない』  
ジェーン スー / 著  
中央公論新社



『ハンフリー・クリンカー』  
トバイアス スモレット / 著  
根岸 彰 / 訳  
鳥影社



『地球の恋人たちの朝食』  
雪舟 えま / 著  
左右社



『カヴァフィス詩集』  
カヴァフィス / 著  
池澤 夏樹 / 訳  
岩波書店

